

今こそ「大きな決断」をすべき時

佐藤 一郎 (みんなの党)



【質問】 施政方針で、「大きな決断をしていかなければなりません」とある。公助の部分を市民に担ってもらおうことだと思いが、そのことを市民と一緒に考える場を設けるべきでは。

市長 そういった場として、それだけではないが、タウンミーティングの中で行わせていただき、またお知らせし、ご意見も伺う場、そういったものとして捉えてまいりたい。

【質問】 事業仕分け委員の選定で、無作為抽出を検討しなかった理由は。

【質問】 新しい公共の課題として資金の問題もあると思うが、山形市のコミュニティファンド（市民活動支援基金）のような仕組みを参考にすることは。

限定的・独善的市政運営は問題!!

小山 實 (自民クラブ)



【質問】 市長の政治姿勢について、行政情報の公開に消極的なのは。議会・市民が行政全般をチェックするために、実施計画を整備すべきでは。

市長 第4次長期総合計画策定に当たり、財政的な裏付けのある実施計画を策定できない状況が生じた。結果として、実施計画は策定しないが、基本計画に予定計画事業を示すこととした。

【質問】 平成24年度一般会計予算専決処分の前につきことがあったのではないかと。議会との対話ということについて、どう考えているか。

市長 最終的には市政運営を考慮して専決処分を行ったが、今議会初日にはそれが不承認となり、市長として不十分であったという指摘を多く頂いていることは反省しなければならぬ。

将来にツケを残す馬場市長の姿勢

並木 克巳 (自民クラブ)



【質問】 25年度予算編成を含め、どのようなビジョンを持ち、どのようにリーダーシップを発揮してきたか、25年度予算において、財政規律は守られているか。

市長 ①改革の7つの道標等を示し、行財政改革に取り組んできた。現下の厳しい財政状況の中、不断の取り組みが求められており、先頭に立って断行していく責任があると認識している。

【質問】 旧第四小学校舎解体に伴い、校庭利用団体の活動場所の確保は。

【質問】 公文書管理は自治体の重要な責務である。①適正な管理と保存は、②情報公開制度は円滑に運営できているか。

公文書管理は適正か!

関根 光浩 (公明党)



【質問】 公文書管理は自治体の重要な責務である。①適正な管理と保存は、②情報公開制度は円滑に運営できているか。

【質問】 がんの正しい知識を学ぶ「がん教育」を児童・生徒に行う考えは。

【質問】 小学校は5・6年生の保健、中学校は保健体育科の授業の中で、生活習慣と関係する病気として扱っている。本市では健康課と連携し、小学校4年生を対象に、がん予防につながる禁煙教育として「禁煙キャラバン・わくわく」を実施している。

【質問】 旧第四小学校舎解体に伴い、校庭利用団体の活動場所の確保は。

市政のここが聞きたい



東久留米市地域資源 マスコットキャラクター 湧水の妖精 るるめちゃん

第1回定例会の一般質問は、3月6日～11日の4日間にわたり行われ、21名の議員が当面する市政運営について市長の姿勢や考え方を質問しました。主な内容を掲載します。一般質問を含む第1回定例会の会議録は、5月下旬より、市HPまたは、市立図書館、各コミュニティ図書室、市政情報コーナー（本庁舎2階）でご覧いただけます。

これからの行政の役割を明確に

沢田 孝康 (公明党)



【質問】 行財政改革アクションプランの進捗状況について、補助金適正化は本当にできるのか。その意思はあるのか。

【質問】 行政の守備範囲を明確にするために、事業の選択と集中を。

【質問】 行政の担うべき役割の重点化を進め、より効率的なサービス提供につながる必要がある。事務事業の優先度評価を行い、事業の必要性・有効性・妥当性などの検討を通じて、真に必要なサービスを見極めることに取り組み、仕分け等も通じてさらに精度を高める努力をしていく。

くぬぎ児童館に耐震工事を!

村山 順次郎 (日本共産党)



【質問】 くぬぎ児童館は閉館・跡地売却ではなく、耐震工事をを行うべきと考えますが、その場合の費用と財源は。

【質問】 債権放棄の議案が5件提出されており、全て合わせると放棄する件数が10件、約1千万円であり、現下の大変厳しい財政状況で、重大な問題である。各部署の債権の担当者は債権管理だけを行っているのか、それとも他の業務を行っているが、空いた時間で行っているのか。また、この債権放棄の責任は誰がどのように取るのか。

【質問】 債権管理事例を早急に策定して、管理を一元化する必要を感じるが。

【質問】 地域包括ケア推進のため、①地域包括支援センターの増設を求める、②ひばりが丘団地跡地への高齢者施設誘導の中で検討は。

合意形成なき協定締結は大問題!

原 紀子 (日本共産党)



【質問】 2月28日に、みなみ保育園民営化の基本協定を法人と締結したとのことである。保護者との合意形成が図れたと考えているのか。

【質問】 下里団地から武蔵小金井駅行きのバス路線新設と、すぐに新設が難しい場合は、乗り継ぎ料金割引の検討を。

【質問】 下里団地から武蔵小金井駅行きのバス路線新設と、すぐに新設が難しい場合は、乗り継ぎ料金割引の検討を。

【質問】 下里の卸売市場の建て替え方針が決まったが、①平成22年3月の調査報告を踏まえた産業の振興策は、②出水川と都市計画上の対応について。

債権管理条例の制定を求め!

近藤 誠一 (市議会民主党)



【質問】 債権放棄の議案が5件提出されており、全て合わせると放棄する件数が10件、約1千万円であり、現下の大変厳しい財政状況で、重大な問題である。各部署の債権の担当者は債権管理だけを行っているのか、それとも他の業務を行っているが、空いた時間で行っているのか。また、この債権放棄の責任は誰がどのように取るのか。

【質問】 債権管理事例を早急に策定して、管理を一元化する必要を感じるが。

【質問】 地域包括ケア推進のため、①地域包括支援センターの増設を求める、②ひばりが丘団地跡地への高齢者施設誘導の中で検討は。

【質問】 下里の卸売市場の建て替え方針が決まったが、①平成22年3月の調査報告を踏まえた産業の振興策は、②出水川と都市計画上の対応について。

下里地域の街づくりについて

桜木 善生 (社会・市民会議)



【質問】 下里の卸売市場の建て替え方針が決まったが、①平成22年3月の調査報告を踏まえた産業の振興策は、②出水川と都市計画上の対応について。

【質問】 下里の卸売市場の建て替え方針が決まったが、①平成22年3月の調査報告を踏まえた産業の振興策は、②出水川と都市計画上の対応について。

【質問】 下里の卸売市場の建て替え方針が決まったが、①平成22年3月の調査報告を踏まえた産業の振興策は、②出水川と都市計画上の対応について。

【質問】 下里の卸売市場の建て替え方針が決まったが、①平成22年3月の調査報告を踏まえた産業の振興策は、②出水川と都市計画上の対応について。

自宅避難者への支援策の確立を

問宮 美季 (社会・市民会議)



【質問】 防災行政について、①地域防災計画に市民意見を取り入れる考えは、②自宅で避難生活を送る方への支援は。

【質問】 防災行政について、①地域防災計画に市民意見を取り入れる考えは、②自宅で避難生活を送る方への支援は。

【質問】 防災行政について、①地域防災計画に市民意見を取り入れる考えは、②自宅で避難生活を送る方への支援は。

【質問】 防災行政について、①地域防災計画に市民意見を取り入れる考えは、②自宅で避難生活を送る方への支援は。

**施設活用について市長の考えは**  
 細谷 祥子  
 (自民クラブ)



**質問** くぬぎ児童館の下里作業所への移転、作業所の放置自転車等集積所機能等の旧大道幼稚園園庭への移転の一連の計画は見直すべきか。旧大道幼稚園を保管場所としてでなく市民のための施設にすべきと考えるが、市長の考えは。

**市長** 行政が取り扱う市民のためのさまざまな事業に資するものに使うことで行政課題に対応するものと考えている。

**質問** 所沢街道の交通安全のため、歩道整備は急務である。東京都に迅速な対応を要請すべきだが。

**答弁** 八幡町や中央町付近の歩道未整備区間については、具体的な整備実施時期は未定とのことである。市としても、請願が採択されている状況を重く受け止めており、歩行者等の安全確保は喫緊の課題と認識している。主要幹線道路である所沢街道の早期の歩道整備を、今後も東京都に要望していく。

**形式主義から実質主義へ!**  
 三浦 猛  
 (公明党)



**質問** 市の商店街活性化対策事業補助金を、新たな出店事業者への家賃補助のような、空き店舗にダイレクトに活用できるものは発展させられないか。

**答弁** 今までは個人の出店に対しての補助金は無かったが、商店街の皆さんに考えていただき、こういう業種が来たら商店街が盛り上がるというふうなものを目指して企画していただきたい。それに対しては家賃の補助も検討したいと思っている。

**質問** 本庁舎の照明をLED管に交換すべきと考えるが、リース契約方式を含めて考えは。

**答弁** メーカーの開発状況や購入金額等の情報は収集しており、導入団体の成果なども徐々に入手している。今後は、リース方式を含めた検討をした上で、26年度には、財源確保が可能であれば一括もしくは段階的にでも交換設置を行っていききたいと考えている。

**消費電力量15%減今年も節電を**  
 野島 武夫  
 (自民クラブ)



**質問** 市長の政治姿勢について、平成24年度一般会計予算専決処分承認の結果を受けて、市長の考えを伺う。

**市長** 平成24年度一般会計予算の4度の否決という結果を経て、当初予算が成立しない事態となり、市政運営への影響を考慮し、専決処分を行う判断をした。その専決処分が不承認となったことについては、予算提案者として大変残念な結果であり、理解していただけなかったことに関しては申し訳なく思っている。

**質問** 省エネルギーについて、市庁舎での取り組みを伺う。

**答弁** 23年度より東久留米市庁舎節電行動計画に基づき、夏季だけでなく通年において電力の抑制を行っている。今後も節電に関する先進的な取り組みの情報があれば、調査し、わが市にできるものは取り組みながら継続的に電力抑制を図っていききたい。

**市長は財政を立て直す道筋を示せ**  
 阿部 利恵子  
 (公明党)



**質問** 防災対策について、①女性の視点を反映するため、防災会議に知識や経験を持つ女性委員の参画が必要と考えるが、②多くの方が総合防災訓練に参加できるよう、日程の工夫を。

**答弁** ①学識経験者枠で2名の女性委員の選出を考えている。②秋の土曜日開催を、防災会議に検討していただく。

**質問** わが市の保育料は国基準の52%である。市長は「現行の保育サービス維持などに今以上の財源投入は困難である」との理由で、社会福祉審議会に利用負担の適正なあり方を諮問したが、①諮問理由に照らし、改定による増加額90万円は適切なのか、②認可外保育施設保護者への補助は、保育料改定により生じる財源を充てるのか。

**市長** ①低所得者に配慮したもので、改定幅は妥当と考える。②助成は受益と負担の不公平感解消のためであり、改定分を財源にするわけではない。

**改革できない市長は去るべし!**  
 津田 忠広  
 (公明党)



**質問** 市長就任以来、「行財政改革は必要」と言葉では言っても、22年度の施政方針に示した改革の7つの道標も前進せず、行財政改革アクションプランに効果額も示されず、計画と計画にほとんど遠いものである。市の現在並びに将来に向けて行財政改革は大変重要であり、スピードは速めなくてはならない。馬場市長は、行財政改革をどのように考えているのか。

**市長** 将来にわたる財政基盤が確立されるまちづくりを目指してきた。さまざまな改革に取り組んできたが、持続可能な自治体としてあり続けるためには、行財政改革への不断の取り組みが求められる。市長としてこれを断行する責任がある。理想とするまちづくりは、改革を積み重ねることなくして実現はできないという認識の下、今後もさまざまな取り組みを行ってまいりたい。

# 一般質問



本会議の進行を務める篠宮正明議長

**まちづくりは市民参加で!**  
 永田 雅子  
 (日本共産党)



**質問** 上の原の企業等誘導について、周辺住民は、何の施設が来るのか、不安や関心、期待などがある。何ができると決定した後の説明会では意味がない。確定する前にどのような施設を住民が望んでいるか、説明会、意見交換会等を行うべきと考えるが、いかがか。

**答弁** 市民、とりわけ周辺住民に対する情報提供には十分な意を払っていききたい。必要な時期に対応していきたい。

**質問** 学校図書館司書の配置に関して、嘱託職員を市が直接雇用するとの説明であったが、委託となった経緯は、②業務委託で問題となる偽装請負が生じる懸念はないか。

**答弁** ①市嘱託職員で計画を進めていたが、専門業者による委託契約の場合と比較検討し、人的な管理等の面で有利となるので委託とした。②事前に業務委託内容の指示書を出させる方法で解消できる。

**ペットを同伴できる避難所を**  
 篠原 重信  
 (日本共産党)



**質問** 防災対策に関して、①住宅耐震改修助成は多摩26市でわが市だけ未実施だが、市民の命を守るという最も大切な仕事をしない理由は何か、②備蓄食料等は、被害想定に見合った準備が必要である。3日分を想定した実施計画とすべきと考えるが、見解は、③ペットを同伴できる避難所の整備が課題となると考えるが、いかがか。

**市長** ①ご指摘の耐震化は、公共施設を含めて行っていかねければならないことは重々承知している。現在、特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業を実施しており、多額の一般財源を含めて予算計上している。この事業が終われば取り組んでいけると考えるが、現状を御理解いただきたい。

**答弁** ②どの程度備蓄すべきか議論した上で、防災倉庫等の整備もそれに合わせて進めたい。③避難所に同伴という形で進められるか検討したい。

**将来を見据えた改革を!**  
 富田 竜馬  
 (市議会民主党)



**質問** 公共施設のマネジメントについて、公有財産台帳整備や将来のコスト推計、今後の維持補修費用を賄う基金整備の検討などに進捗が見られることは評価するが、公共施設マネジメント白書を作成し現状を把握することが最低限の一步である。何が要因で白書の作成は引き続き検討となっているのか。

**市長** 維持補修や施設更新に係る財源の確保が課題だと考えている。

**質問** 財源確保は実施計画段階での課題である。まずは白書を作成し、情報公開・情報共有することが必要では。

**答弁** ご指摘の通りである。できるならば、公共施設マネジメントの基本的な方針を定めていきたい。

**質問** 補助金制度改革が、毎年度市長の施政方針にうたわれているが、遅々として進んでいないのではないのか。

**市長** 申し訳なく思っている。しっかりと取り組んでいきたい。

**危機感の不在/具体策の欠如**  
 梶井 琢太  
 (市議会民主党)



**質問** 平成25年度予算は、市有財産売却と臨時財政対策債借入れ、財政調整基金繰り入れに依存する危機的状況。平成26年度予算を組めるかわからないとのことである。市長の具体策や危機感が伝わらない。①行財政改革アクションプランの抜本的な見直しと、②財政危機宣言を行う考えは。

**市長** ①市としては考えていない。②そうした考えは持っていない。

**質問** 昨年の市職員の手当不正受給について、懲戒処分の基準等の見直しの状況は。

**答弁** 人事院の懲戒処分指針に照らし基準の整理を進めている。

**質問** 手当の不正受給に關しては、市独自の厳格な基準を検討すべきではないか。

**答弁** 本市で起きた事例・事件に基づいて量定の基準は見直しなければならぬと考えている。

**宮川豊史、議員生活この10年**  
 宮川 豊史  
 (久留米ハートネット)



将来の子どもたちにこれ以上借金を残さない、負担を掛けたくない、付けを回さない、課題を送りたくないために、改革に取り組んできた。私がなぜ無所属なのか。それはこれまでの政党が取り組んでこなかったことをやるから。東久留米市を二度と財政危機に陥らせないために、将来の子どもたちに借金でがんじがらめのまちづくりではなく、夢と希望あふれる自由なまちづくりをしてみようために、これからも全力を尽くす。

**質問** 平成25年度予算案のプライマリバランス(基礎的財政収支)は。

**答弁** 臨時財政対策債を加え考えると確保はできていない。

**質問** 馬場市長は家庭ごみ収集有料化の取り組みを断念したのか。

**答弁** 実施計画策定に必要なアンケートと、有料化を前提とした説明会を25年度に行う予定はない。

**男女双方に配慮した地域防災計画改訂を**  
 白石 玲子  
 (ネットワークひろば)



**質問** 施政方針について、①市長任期3年間で振り返り、市政の今後の展望は、②仕分け市民会議のあり方の再考を求めるが。

**市長** ①市民の力、豊かな自然など貴重な資源を継承しながら市民生活を守り、さらなる発展を目指し将来を見据えた取り組みを行うことが市長の責務。明日の東久留米市のために必要なことには種をまき、既に取り組んでいるものは前進すべく取り組む。②行い方や内容に改善の余地があり工夫していく。

**質問** 地域防災計画の改訂に当たり、①計画に女性の視点の明文化を求めるが、②防災防犯課に女性職員の配置を。

**答弁** ①男女双方に配慮した防災対策推進のため、方針等の決定段階における女性参画の拡大を図り、明文化を検討したい。②防災に限らず女性の配置は考えなければならない。制約があるが、できる対応は考えたい。